

整水器メーカー、日本トリムの子会社で、将来の再生医療などに備えてさい帯血を保管する「さい帯血バンク」を運営するステムセル研究所（東京）は、先天性疾患を持って生まれた乳児のさい帯（へその緒）を研究機関に寄付する取り組みを始める。

口唇口蓋裂や食道閉鎖症といった先天性疾患は研究材料となる組織のサンプルが集ま

乳児のへその緒 研究機関に寄付

日本トリム子会社 疾患サンプルに

りにくい場合があり、さい帯の提供で研究を加速させる狙いがある。先天性疾患を持つて生まれた乳児のさい帯をバンクに受け入れる際、保管できない余剰分を提携先の東京大医学研究所を通じて、各研究機関に寄付する。

ステムセル研究所は202

1年3月末現在で、さい帯血を国内最大となる約6万4000件保管するほか、さい帯組織の保管サービスも提供している。さい帯血やさい帯組織は、様々な細胞に分化できる「幹細胞」を含んでおり、再生医療などへの応用が今後、期待されている。